

第45回 サイエンス・カフェ

2010年10月15日(金) 18:30~20:30

音楽と科学の協奏

【ゲスト】

大塚博章さん(バス・バリトン歌手)
山田岳さん(クラシック・ギター奏者)
梅田智広さん(東京大学特任助教、医学博士)
白井優次さん(音楽プロデューサー)



【コーディネーター】

室伏きみ子さん(お茶の水女子大学大学院教授)

古代、音楽は数学と深く結び付き、宇宙を読み解く手段だったと言います。

今回のサイエンスカフェは、実力と人気を兼ね備えた、大塚博章さんと山田岳さんのコラボレーションによるミニコンサートで、秋のひとときをお楽しみいただけます。

そして「素敵な音楽を聴いている時、私たちの体はどんな反応をするのか」、会場からボランティアを募って、サイエンスカフェならではのミニ実験にもトライします。小型のセンサー(ウェアラブルセンシング)を使って、心拍や体温、自律神経の動き等、刻々と変動する体の様子を調べてみましょう。

さてどんな楽しいタベとなりますでしょうか。

【曲目】

冬の旅より(シューベルト)/組曲BWV995より(バッハ)/セクエンツXI (ルチアーノ・ベリオ)

荒城の月(滝廉太郎)/『タンホイザー』より夕星の歌(ワーグナー) ほか

※バロック音楽から現代音楽まで幅広い時代の曲目を演奏予定です。

※曲目は変更する場合もございます。

【大塚博章】

第5回日本クラシック音楽コンクール最高位。第42回日伊声楽コンクール第3位。平成18年文化庁派遣芸術家在外研修員としてドイツ・ミュンヘンに留学。ヴォルフガング・ブレンデル、オスカー・ヒッレブランド各氏に指導を受ける。

モーツァルト作曲「魔笛」ザラストロ役でオペラデビュー後、びわ湖ホールプロデュースオペラ、二期会本公演、新国立劇場主催公演など、数々のオペラに出演し、高評を得た。

2006年、日本・フィリピンの国交回復50周年を記念したコンサート「マダム・パタフライ」に出演したほか、麻生太郎外務大臣(当時)の出席する国交回復記念式典にて国歌を独唱。2008年には世界的指揮者、グラディーミル・アシュケナーズ氏と共演。

最近では9月の二期会本公演「魔笛」にてザラストロ役にて出演。また、10月23日には札幌時計台ホールでのリサイタル、2011年3月には新国立劇場公演のブッチー二作曲「マノン・レスコー」への出演が決定している。

二期会会員

【山田 岳】

日本ギターコンクール第2位、および同コンクールデュオ部門優勝、イタリア・ガルニャーノ国際ギターコンクール第2位(1位なし)、ドイツ・ベルリン国際ギターコンクール第3位にそれぞれ入賞。

ソロ・ギタリストとしてのリサイタル活動のほか、室内楽や即興演奏など多方面においてヨーロッパ、日本各地で活動を展開する。特に現代音楽をその活動の中心としており、久保摩耶子、M.ピザティ、G.マンカ、V.ハイン、U.マムロックなど国内外の多くの新しい作曲家たちと交友し、それらの作品を演奏してきた。

とりわけ久保摩耶子作曲「イザナミの涙」「イザナギの叫び」の初演・録音は好評を博し、ベルリン文化放送などのメディアにも取り上げられた。

エリザベト音楽大学卒業。およびドイツ国立ベルリン音楽大学卒業、音楽家ディプロムを取得。

会 場: サロン・ド・FUZAMBO Folio

千代田区神田神保町1-3 富山房ビルB1F

Tel 03-3291-2578 E-mail p-m@fuzambo-intl.com

参加費: 1名650円(1ドリンク、デザート付)

主 催: 富山房インターナショナル 日本学術会議